

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年 3月15日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I : 該当なし

区分 II : 該当なし

区分 III : 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	所内低圧電源設備配電盤(モーターコントロールセンター)1D-1-2の点検期限は2023年3月末であるが、計装用圧縮空気系の除湿を、計装用圧縮空気系除湿装置(A)制御装置の故障に伴う交換修理が終わるまで、当該配電盤から電源供給を行っている計装用圧縮空気系除湿装置(B)のみで行っていることから、当該配電盤を停止した場合、計装用圧縮空気系の除湿が出来なくなることが認められたため、社内マニュアルの定めに従い点検期限延長の妥当性評価を行い、点検期限を2025年3月まで延長する。	GIII	3月10日
2	3号機	雑用水系海水熱交換器建屋除染用第1供給弁(U42-F009)において、当該弁の下流側の配管閉止栓から10秒に1滴程度の水の滴下が確認され、配管閉止カップを外したところ当該弁のシート部からの漏えいが認められたため、当該弁を点検・修理。 なお、配管閉止栓を取り付けた後、滴下した水が床面に広がらないように受けパンを設置した。 また、滴下の状況をパトロール時に確認する。	GIII	3月11日